

## 第33回 日本臨床薬理学会学術総会記録 目次

### シンポジウム 14: 医師主導臨床研究の具体例から研究者と

研究組織 (ARO) を考える …………… (座長) 花岡英紀, 丸山由紀子

座長のまとめ …………… 花岡 英紀ほか…413

1. アカデミック臨床研究機関 (ARO) によるクロー・フカセ症候群 (POEMS 症候群) などを対象とした医師主導治験の計画立案から治験届けまで …………… 花岡 英紀ほか…415
2. 医師主導治験の実施上の具体的事例の問題点とその解決策 …………… 青柳 玲子ほか…417
3. 循環器領域の Pragmatic Trial 立案, 実施, RCT on Registry …………… 植 田 真一郎…419
4. 医師主導型臨床研究の実現を目指した CRC の取組み …………… 植 田 育 子…421
5. 医師主導臨床試験 — 肺癌地域ネットワークを国内そして国際研究へ繋げる — …………… 吉 澤 弘 久…423
6. 倫理指針に基づく自主臨床研究実施のサポート …………… 丸 山 精 一…425

### シンポジウム 16: 臨床試験から個別治療へ 高血圧, 糖尿病に焦点をあてて …… (座長) 大蔵隆文, 山崎 力

1. 高血圧の個別治療 …………… 神出 計ほか…427
2. 個別化治療に向けた血糖コントロールと合併症予防のエビデンス …………… 大沼 裕ほか…429
3. 研究結果を個別の患者に役立てるための定量的な方法 …………… 名 郷 直 樹…431
4. あなたにお出ししている薬は血圧を下げる薬ではありません  
— エビデンスは医者を救うが, エビデンスが患者を救うのかは医者には分からない — …… 守 屋 章 成…433